【岡山県版】ICT機器 授業活用 1・2・3

実施時期 STAGE	ICT機器 活用イメージ	児童生徒のICT活用場面	
		個別	協働
令和６年度以降	**【公正に個別最適化 × 創造性の育成】** 予測不可能な未来社会を自立的に生き、協働しながら社会の形成に参画できる学びを教師と児童生徒で共に創る		
令和５年度まで **STAGE3**	**児童生徒と共に** 学び方を**決める** ICTを活用した 探究的**単元を設定**	AI ドリル 記録した情報 を整理し、 長文レポート を作成 主体的に往還 数種の情報の 真贋を判断 写真や動画を 組み合わせて 発表	共有した情報を もとに、 つながる相手を 選択して協働 遠隔地の 学校や 公共施設等 必要な情報 を持つ クラス外の 友達 外部専門家 大学 研究機関等 必要な情報 を持つ クラス内の 友達
令和３年度 **STAGE 2**	授業観の転換 **教師が** 学び方を**決める**	小テスト （CBT） 文章作成 （振り返り等）	相互に コメント 新聞等を 共同制作 特定の 友達
令和２年度後半 **STAGE 1**	ICT活用場面を **授業内に設定**	教師の指示 検索 （インターネット） 撮影 （動画・写真）	情報を 共有 作品等を 拡大提示
令和２年度前半	**教師が** 使う場面を**知る** 授業ファイブ×ICT機器	**ICT機器操作ができる** ○ 機器の使用方法　○ 記録、保存　○ 情報モラル	